



葛城市立新庄北小学校

トベラの木



学校だより No. 1

校長 中川 純一

トベラの木とは…

明治7(1874)年、新学制によって疋田の神社に「智進舎」が建てられました。当時、教員は1人、生徒数は30人と『大和北葛城郡史(明治37年6月21日発行)』に記載。150年近くの歴史を経て、今の新庄北小学校があります。その「智進舎」に植えられていた木がトベラの木だそうです。今は、正門横(東側)の植えられています。

その智進舎から、PTA広報誌「智進」が生まれました。



新庄北小学校・附属幼稚園ができるまで

昭和52年度以降 沿革誌より(校長室金庫に保管)

設置・開校：昭和52年(1977年)4月4日

1. 所在地：奈良県北葛城郡新庄町大字疋田612番地
2. 構造：鉄筋コンクリート造り
管理棟・食堂：1棟
普通教室：1棟
特別教室：1棟
屋内体育館：1棟
プール：大小各1
3. 敷地面積：16,729㎡(幼小共)
4. 校舎面積：3,116㎡(延床面積)
5. 運動場面積：8,000㎡
6. 工事費：5億円(幼小共)
7. 工事契約日：昭和51年8月6日
8. 起工式：昭和51年8月12日
9. 着工：昭和51年8月12日
10. 竣工：昭和52年3月30日
11. 開校式：昭和52年4月4日
12. 落成式：昭和52年4月26日



▲校長室にある開校当時の航空写真

建築に関する資料

建築経過報告(写し)

新庄北小学校並びに附属幼稚園建設事業の経過をご報告申し上げます。

教育水準の向上と人口の増加により小学校増築要望の気運が高まり、これに対処すべく昭和50年8月13日新庄小学校増築調査特別委員会を設置し現状調査及び先進地市町村の随時視察を実施、種々検討を重ねました結果、大字疋田に小学校を新設することに決定、

引続きこれを推進すべく昭和51年度当初予算に調査費を計上いたしました。

児童生徒急増対策について法の改正により、本町もその指定を受ける見通しを得ると共に、昭和51年4月24日に北小学校建築委員会が設置されました。

建設用地は土地所有者と地元の協力により短期間に確保されると共に、建設設計業務を株式会社福本建築設計事務所に委託いたしました。実施予算は、建設事業量、国費の関連を慎重に検討いたしました結果、昭和51、52年度の2ヶ年継続事業として実施することといたしました。

事業の推進に当り、施工業者の選定につきまして、建築委員と共に慎重に検討を重ね、四業者を選定し、指名競争入札を8月6日実施しました結果、株式会社鍛冶田工務店と仮契約を締結し、8月12日議会の議決を得て、工事請負金額5億円で契約を締結、当日現地において起工式を行いました。

工事進捗の過程につきましては「1月の異常寒波の襲来に一部工事に支障を来たしましたがほぼ工程通り進捗し、3月30日工事完了の建設事業委員会による竣工検査を実施いたしました。

建設事業費につきましては、用地費並びに教材備品費も含め、総額10億760万円と相成りました。

次に新施設の概要について申し上げますと、敷地総面積16,729㎡でありまして、校舎は鉄筋コンクリート造り3階建て、普通教室10室、特別教室7室、食堂2室、障害児教室1室、その他7室であります。また、**将来に備え増築の可能な施工**となっております。

体育館につきましては、鉄筋コンクリート造り、屋根は鉄骨瓦棒葺で、面積580㎡、内部はバレー競技設備が設けられています。

プールにつきましては水面面積252㎡で、アルミニウム造り、25m、6コースで、他に園児、低学年用として小プールが設置されています。

また、附属設備として、プール浄化装置1基、必要な附属建物は80㎡であります。

附属幼稚園は鉄骨コンクリート平家建、370㎡で保育室3室、リズム室1室で**将来の拡張に備え、増築可能な施工**となっております。

運動場は面積約8000㎡で特に排水面に配慮をいたしております。

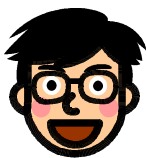
次に内部設備として、ビデオシステム装置、校内放送設備、視聴覚室設備、体育機器、遊具等が完備されています。

なお、**本校の現収容児童数は540人、園児80人**であります。

以上が事業経過と施設の概要でございます。

また、本事業推進のために有志各位よりご寄附戴きました浄財は総て教材備品等の充実強化に充てさせて戴きました。

終わりに、本事業実施に際し、児童生徒急増対策の法律改正を推進してまで、ご援助、ご指導賜りました前文部大臣奥野誠亮先生、並びに当局に対しまして謝意を表しますと共に、終始ご協力賜りました建築委員、大字区長、役員各位、用地提供にご理解戴きました方々、更に事業施工に際し、ご苦勞願いました設計事務所、工事請負者並びに関係各位に厚くお礼申し上げます簡単ではございますが、経過報告といたします。



昭和52年4月26日
新庄町助役 小走 平一

1874年に、疋田の神社の「智進舎」教員1名生徒数30名から始まり、一旦、新庄小学校に吸収されましたが、東和苑やフルールの団地ができて、子どもの人口が急増し、教育水準の向上のため、小学校増築の気運が高まり、新庄北小学校・附属幼稚園が1977年に開校しました。

開校の年1977年度は、1年71名、2年83名、3年67名、4年71名、5年60名、6年50名の402名からスタートしています。附属幼稚園は、4歳児33名、5歳児33名の66名からのスタートでした。